

急峻な山間部での間伐材搬送を安全&効率化

屈曲搬送装置

新登場

実用新案:第3189933号

従来間伐材の搬送は、伐採場所から集材場所までを1本のワイヤで直線的に搬送しています。しかし、途中で方向を変える場合は中間に仮置場を作り掛け替えをしなければなりません。これでは急峻な地形での作業の安全性と効率性に対して大きな課題が残ります。

「屈曲搬送装置」はこうした問題を解決するために、カーブがある搬送ルートでも1本のワイヤで対応できる画期的な装置として誕生しました。立ち木条件に左右されにくく、自由な搬送ルートが設定でき、安全性と効率性も大幅にアップするこれからの間伐材搬送装置です。

屈曲搬送が生み出す多彩なメリット

縦と横の2方向への搬送が1回でできる「屈曲搬送装置」は、作業工程が減ることさまざまなメリットが生まれます。

事故リスクの低減

作業人員の削減

搬送時間の短縮

搬送費用の削減





持ち運びが容易な軽量・コンパクト設計



設置は簡単



樹木の間からも自由な引寄せ（横取り）



コーナーをスムーズに通過するキャリア

<縦引きと横引きを伴う場合の搬送比較>

従来の搬送装置

- 縦引きと横引きの2回の搬送が必要
- 中間仮置場での掛け替え作業が必要

屈曲搬送装置

- 1回で搬送
- 掛け替え作業が不要



屈曲搬送装置
4つの
特徴

①掛け替え不要

急斜面での掛け替え作業がなくなり安全。さらに、作業に必要なだった時間と人手が不要になり、作業のスピードアップ、効率化、コスト削減につながります。

②簡単に短時間で設置可能

設置に要する時間は、30分～1時間。

③丈夫で軽量・コンパクト

軽量・コンパクトな装置は、足場の悪い山中での持ち運びや設置の負担を軽減します。

④引寄せ（横取り）可能

樹木の間等からの引寄せ（横取り）が可能。搬送作業の効率化に貢献します。

これからの林業を支える 貴重なアイテムです。



NPO法人 土佐の森・救援隊
木の駅ひだか 駅長

片岡 正法 様

これまでの縦引きと横引きの2回搬送に比べ、屈曲部を通過して1回で搬送できる屈曲搬送は、とても効率のいい搬送方法だと実感しました。装置も非常にコンパクトで軽量に出来ているので扱いやすいですね。これからの林業は小規模林業にかかっていますので、この搬送装置は林業を支える貴重なアイテムになると思います。

屈曲搬送装置 構成パーツ



引索ガイド
参考重量 3.5kg

コーナーガイド
参考重量 15.5kg

特殊キャリア
参考重量 16.2kg

仕様概要

最大搬送重量	350kg
対応角度 α	90～150°
主索ワイヤ径	8～10mm
最大搬送可能距離	150m
対応傾斜角度	15～30°



山陽設計工業株式会社

〒706-0012 岡山県玉野市玉 3-1-9

TEL.0863-31-0061

FAX.0863-32-0627

URL.<http://sanyo-engineering.co.jp/>